

11月8日(木)14:00~16:00

発表会 (参加費無料)

兵庫/神戸版

「関西経済白書2018」

～兵庫/神戸経済は成長を取込めるか

又、鍵を握る中国経済の現状について～

発表者

APIR稲田センター長(甲南大学総合研究所所長/前副学長)、松林主席研究員(神戸大学教授)

場所

神戸国際会館セミナーハウス8階805号室(神戸市中央区御幸通8-1-6)

関西経済白書(2018年度版10月発刊)



<関西経済白書とは>

- 1994年より四半世紀に渡り、「関西経済を知る必読書」として存在しつづけています。
- 2018年度版は、パートIでは、世界の主要国である日米欧中の国内経済の変化に関する分析や、節目にある財政金融政策の転換が世界・日本経済に与える影響、中国経済の実態などについて、パートIIでは関西経済を牽引する「2つ」の輸出というテーマで、関西経済が再び成長していくための課題等を中心に説明しております。
- 英文で白書発刊もしており、領事館等の皆様にご愛用戴いております(今年度3月予定)。

※10/25大阪で事業報告&発表会、詳細HPご参照

詳細・お申込み(定員:60名)

APIRホームページ講演会・シンポジウム⇒<http://www.apir.or.jp/ja/event/まで>

主催:アジア太平洋研究所(APIR)
共催:神戸商工会議所
後援:兵庫県、神戸市、神戸新聞社

一般財団法人 アジア太平洋研究所
ASIA PACIFIC INSTITUTE OF RESEARCH